

# マルチメディアサーバ

撫中達司\* 吉富洋己\*\*  
清原良三\* 玉田 純\*\*  
大野次彦\*

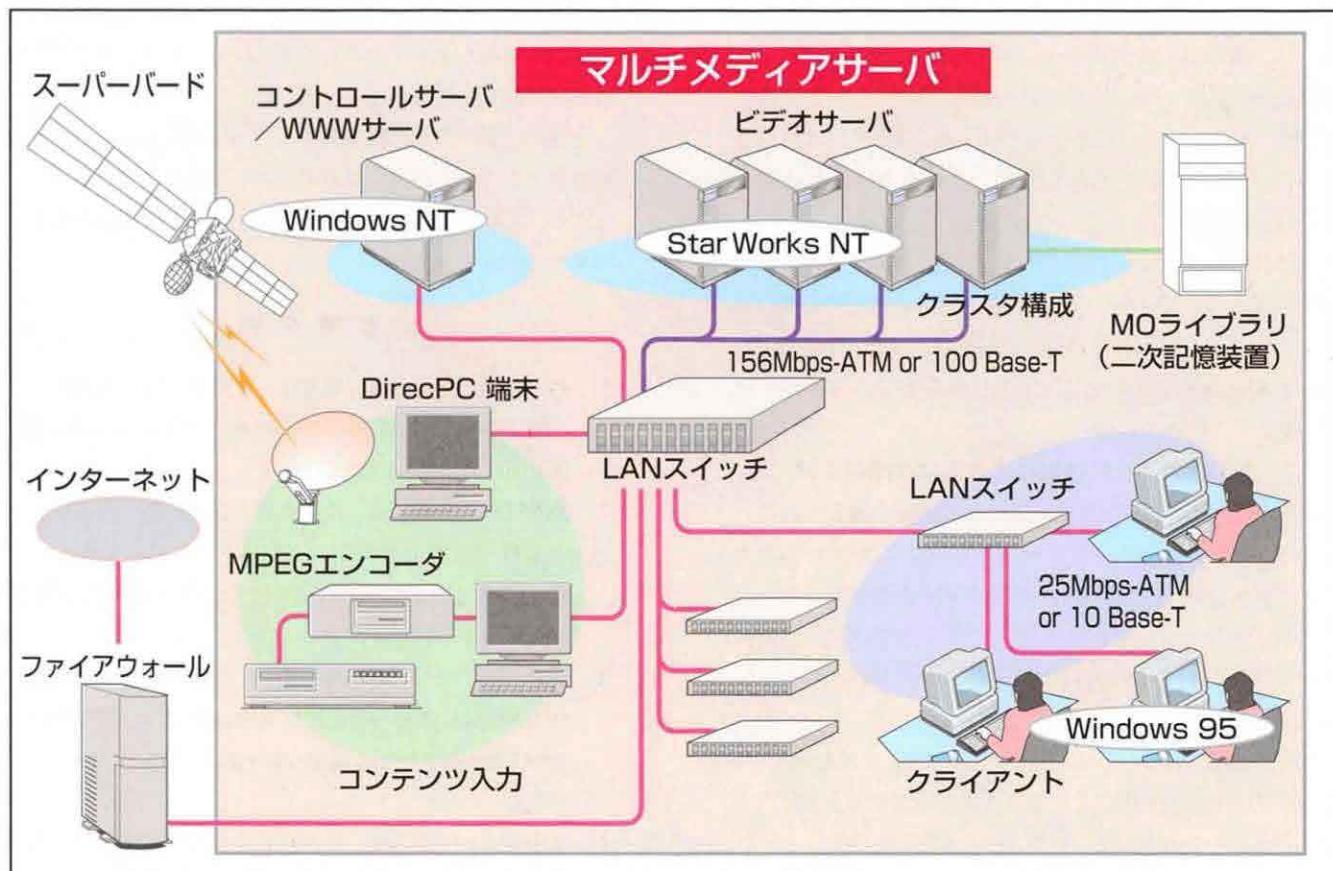
## 要旨

ネットワークコンピューティングやマルチメディア技術の進展により、各種マルチメディア応用システムの構築が活発化しており、動画・音声・静止画、テキストなどのマルチメディア利用がこれから高度情報化社会に向けて不可欠になってきている。特に企業内においては、マルチメディアとインターネット技術を取り入れた企業内情報システムのインフラネット化が進んでおり、オープン性、システム構築の拡張性、柔軟性や信頼性がより一層重要となってきた。

マルチメディアサーバは、こうした時代の高度化・多様

(注) "WindowsNT" "Windows 95" は米国 Microsoft Corp., "StarWorks NT" は米国 Starlight Networks社,  
"DirecPC" は米国 Hughes Network Systems社の商標。

化のニーズにこたえるもので、パソコン(PC)をプラットフォームに Windows NT 版高性能動画配信ソフト "StarWorks NT" を搭載し、性能・機能を更に拡張するために複数のビデオサーバで構成するクラスタ型ビデオサーバ(以下"ビデオクラスタ構成"という。)を開発し、オープンでスケーラブルな動画配信性能と高い信頼性・運用性を実現している。最大4台のビデオクラスタ構成により、最大400ストリーム(1.5Mbps/MPEG1)の同時配信が可能である。また、システム構築支援ライブラリ、ツール群である "MEDIATOOLS" によって、マルチメディアデータの登録・削除・更新やユーザごとの履歴管理などのシステム全体の運用管理機能を開発した。



## マルチメディアサーバ

マルチメディアサーバは、動画配信を行うビデオサーバ、システム全体の運用管理を行うコントロールサーバ、そして動画再生を行うPCクライアントで構成される。サーバとクライアント間は高速ATM-LANや100Base-Tで接続され、MPEG2の高画質動画もWWWブラウザ上にフルモーションで再生可能である。またDirecPCと接続することで、動画を含むコンテンツの自動登録が可能である。